

# 希望多き平和第一の年

▲本誌は婦人雑誌のうちの米飯といふべきものでありまして、讀んで飽きるやうなことはありません。  
▲なかに書いてあることは、ためになるお話や、おもしろい小説や、手輕な料理や上品な人となるをしへや、家庭を治める法などがかいてあつてもう何から何まで丁寧親切であります。

第三號  
は廿九  
年の元  
旦發行



# 元旦に好むすむ

▲それに文章は名高い人の筆で、極平易で趣味あるかきかたでありますから、讀んでしらすしらすのうちにやくにたつ智識と優しい心とを養ふことが出来るものであります  
▲まことに婦人の好伴侶としてこのうへもないと信じます

- 繪葉書「きよき乙女」..... スペイン..... エ
- 新年來..... スデン、ムリリオ
- 村寺の鐘..... 宮田
- いつくしみの心..... 山口孤
- 初音の記..... 山根正
- 女子と工業..... 馬千
- 新春の句..... 三輪田元
- 簡易染色法..... 秋山利正

毎月一回  
一日發行  
定價八錢  
郵税五厘

發行所  
東京市四谷區内藤町一番地  
ろノ十八號  
**明治の婦人社**  
(電話番町一〇三三)

- 彼は富我は仁..... 嘉悦孝子
- 初おとづれ..... 島中翠
- お嬢様とお化粧..... 水谷東
- 私どうしませう..... 谷江
- 病人の食物..... 萩村あき
- 悲境の畫神(小説)..... 河越てる
- 軍艦内の新年..... 本城秋
- 初お目見え..... 森桂
- 女子と讀書..... 記
- 新聞語彙..... 記

活界母も 平和時代の 人々 者らは 本誌を 読ませ